

令和 5 年度

目黒区住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備  
設置費助成(郵送受付)

利用の手引き

申請受付期間:令和 5 年6月1日(木)から令和5年12月21日(木)まで

報告書提出期限:令和 6 年2月15日(木)まで

目黒区では、環境負荷の少ないエネルギー利用を促進し、地球温暖化対策の推進を啓発するために、二酸化炭素の排出量の削減に配慮した再生可能エネルギー設備や省エネルギー設備をご自宅に設置される方に対して、設置経費の一部を助成します。

助成対象設備

※設備設置・引渡しが令和 5 年1月1日(日)から令和 6 年1月31日(水)までに完了する設備

- ① 太陽光発電システム
- ② 太陽熱利用システム(自然循環式太陽熱温水器・強制循環式ソーラーシステム)
- ③ 家庭用燃料電池システム<エネファーム>
- ④ 家庭用蓄電システム
- ⑤ CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器<エコキュート>
- ⑥ ハイブリッド給湯器(ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器)
- ⑦ HEMS(家庭用エネルギー管理システム)
- ⑧ マンション共用部LED照明
- ⑨ エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEHゼッチ)及び東京ゼロエミ住宅)

お問い合わせ先・申請書の送付先

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 目黒区総合庁舎6F

目黒区環境清掃部環境保全課温暖化対策係

TEL:03-5722-9034 受付時間:平日 8:30~17:00

◎申請書類の提出方法については、P.7「[2]書類の送付等について」をご覧ください。

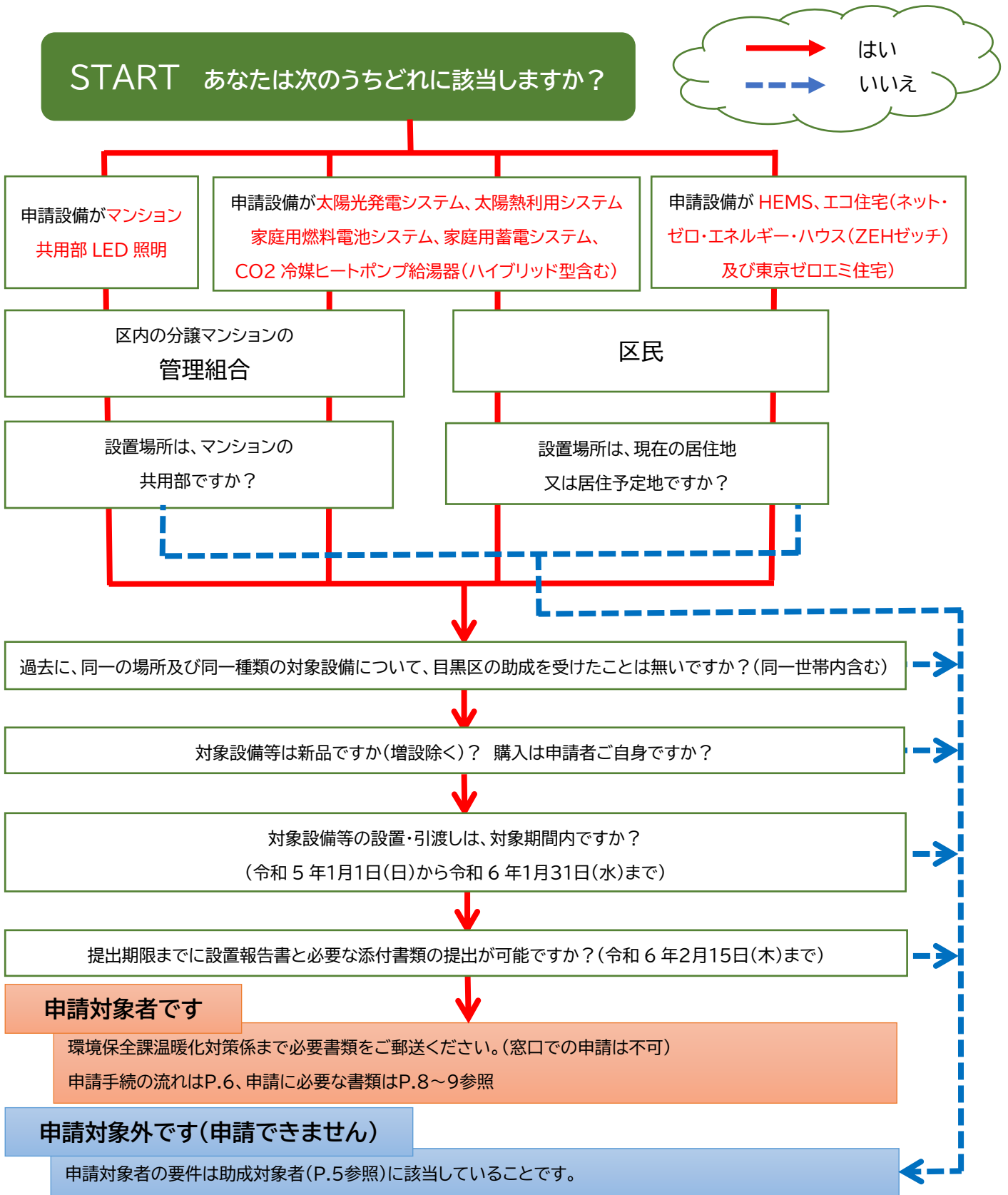
◎申請書類の様式のダウンロードや予算残額については下記アドレスのホームページで確認できます。区ホームページ(ホーム >

<らし>手続き > 自然・環境・ごみ > 地球温暖化対策 > 再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費の一部を助成します)

[https://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/ondanka\\_taisaku/taiyoukou.html](https://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/ondanka_taisaku/taiyoukou.html)

# ～ 申請する前に必ずご確認ください～

※助成金の交付申請は、設備設置が対象期間内であれば、設置工事前・工事後のどちらでもできます。



# 目次

1 助成対象設備・助成対象者一覧 .....	5
2 交付申請手続きについて .....	6
3 交付申請に必要な書類 .....	8
4 各助成対象設備等の助成金額及び要件 .....	10
①太陽光発電システム .....	10
②太陽熱利用システム(自然循環式太陽熱温水器・強制循環式ソーラーシステム) .....	11
③家庭用燃料電池システム<エネファーム> .....	11
④家庭用蓄電システム .....	12
⑤CO2冷媒ヒートポンプ給湯器<エコキュート> .....	12
⑥ハイブリッド給湯器(ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器) .....	13
⑦HEMS(家庭用エネルギー管理システム) .....	13
⑧マンション共用部LED照明 .....	14
⑨エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEHゼッチ)及び東京ゼロエミ住宅) .....	15
5 設置報告に必要な書類 .....	16
申請について .....	20
Q.1 申請受付期間はいつまでですか。 .....	20
Q.2 申請書類は宅配便等で送れますか。 .....	20
Q.3 申請書類が届いたか確認はできますか。 .....	20
Q.4 過去にこの助成制度で助成金を受けましたが、もう一度申請はできますか。 .....	20
Q.5 既に助成対象設備を設置しているのですが、設置後でも申請はできますか。 .....	20
Q.6 設備本体価格とはどのような価格ですか。 .....	20
Q.7 申請書に設備のメーカー名と製品の型式番号を書ききれない場合、どうしたらよいですか。 .....	21
Q.8 内訳書の写しとはどのようなものですか。 .....	21
Q.9 申請からどれくらいで助成予定決定されますか。 .....	21
設置報告について .....	21
Q.10 設置報告書、同意書及び請求書兼口座振替依頼書はホームページからダウンロードできますか。 .....	21
Q.11 設備を設置した住宅(または土地)が家族と共同所有の場合、同意書は必要ですか。 .....	21
その他 .....	21
Q.12 予算額はいくらですか。 .....	21
Q.13 国や東京都の助成も併用して受けることはできますか。 .....	21
Q.14 交付申請の審査において、現地調査を行うことはありますか。 .....	21
Q.15 手続きの手引きに助成金交付者にはアンケート調査を予定しているとあるが、どのような内容のものですか。 .....	22

Q.16 助成金は所得税の課税対象ですか。.....	22
<b>太陽光発電システムについて</b> .....	22
Q.17 賃貸マンション(アパート)で使用するために太陽光発電システムを設置する場合は助成の対象になりますか。 .....	22
Q.18 二世帯住宅で、太陽光発電システムを設置しましたが、両方の世帯で助成の対象になりますか。 .	22
Q.19 国の設備認定の遅れ等から連系できず、メーカーから保証書が発行されない場合はどうすればよいですか。 .....	22
<b>エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及び東京ゼロエミ住宅)について</b> .....	23
Q.20 エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及び東京ゼロエミ住宅)の要件はどのようなものですか。 .....	23
Q.21 「ZEH Oriented」や「ZEH+」は対象になりますか。 .....	23
Q.22 工事完了後、引渡し後でも申請できますか。 .....	23
Q.23 「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」に申請しない場合でも、目黒区の助成金に申請できますか。 .....	23
Q.24 申請には何が必要ですか。 .....	23
Q.25 報告時に必要な「建物の引渡しを受けたことがわかる書類」とはどのようなものですか。 .....	23
Q.26 「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」の交付決定通知書等が届かない場合どうすればよいですか。 .....	24
Q.27 購入費用を支払ったことが確認できる領収書の写しは必要ですか。 .....	24
<b>マンション共用部 LED 照明について</b> .....	24
Q.28 賃貸マンション(アパート)の共用部の照明を LED に交換した場合、助成の対象になりますか。 ..	24
Q.29 報告時に必要な LED 照明設置後の写真について、設置した全ての LED 照明の写真が必要ですか。 .....	24
<b>交付申請書サンプル(個人用)</b> .....	25

# 1 助成対象設備・助成対象者一覧

各設備の要件は  
こちらをご覧ください

## (1) 助成対象設備

助成対象設備等	助成対象者(申請者区分)		掲載ページ
	区 民	管理組合等	
①太陽光発電システム	○	○	10
②太陽熱利用システム	○	○	11
③家庭用燃料電池システム<エネファーム>	○	○	11
④家庭用蓄電システム	○	○	12
⑤CO <sub>2</sub> 冷媒ヒートポンプ給湯器<エコキュート>	○	○	12
⑥ハイブリッド給湯器	○	○	13
⑦HEMS(家庭用エネルギー管理システム)	○	—	13
⑧マンション共用部LED照明 ※既設がLED照明の場合は助成対象となりません。	—	○	14
⑨エコ住宅(ZEHゼッチ及び東京ゼロエミ住宅) ※エコ住宅を申請する場合は、他の設備の申請はできません。 ※過去にエコ住宅で助成を受けた方は、他の設備の申請はできません。	○	—	15

## (2) 助成対象者

区分	要件
区 民	<p>区内の個人住宅に居住し、当該住宅に対象設備を購入し使用する者又はその敷地内に対象設備を設置する者</p> <p>(1) 目黒区内に、ご自身が居住又は設置報告書提出期限までに居住する方で、その住宅に助成対象設備を自ら利用する目的で設置、又は施工する方。</p> <p>(2) 新品の助成対象設備の購入費用をご自身で負担された、又は設置報告書提出までにご自身で負担される方で、申請に必要な書類を不備なく提出されていること。</p> <p>(3) 過去にこの制度で今回申請する助成対象設備と同一の設備の助成を受けていない方で、同じ世帯にも過去にこの制度で今回申請する助成対象設備と同一の設備の助成を受けた方がいない方。</p> <p>(4) 前年度の区民税に滞納がない方</p> <p>(5) 提出期限までに設置報告書と必要な添付書類の提出をできる方</p>
マンション 管理組合	<p>区内の集合住宅の管理組合又は管理者で、集合住宅の共用部に対象設備を購入し、使用する者又はその敷地内の共用部に対象設備を設置する者(分譲住宅等の建物の区分所有等に関する法律(以下「区分所有法」という)に定める管理者又は管理組合法人)</p> <p>(1) 目黒区内に所在する、区分所有者の一人以上が居住している集合住宅に、当該区分所有者全員の共有に属する助成対象設備を設置し、又は施工する方。</p> <p>(2) 過去にこの制度で今回申請する設備と同一の設備の助成を受けたことのない方</p> <p>(3) 新品の助成対象設備の購入費用を負担された、又は設置報告書提出までに購入される方で、申請に必要な書類を不備なく提出されていること。</p> <p>(4) 提出期限までに設置報告書と必要な添付書類の提出をできる方</p>

## 2 交付申請手続きについて

### (1) 手続きの流れ

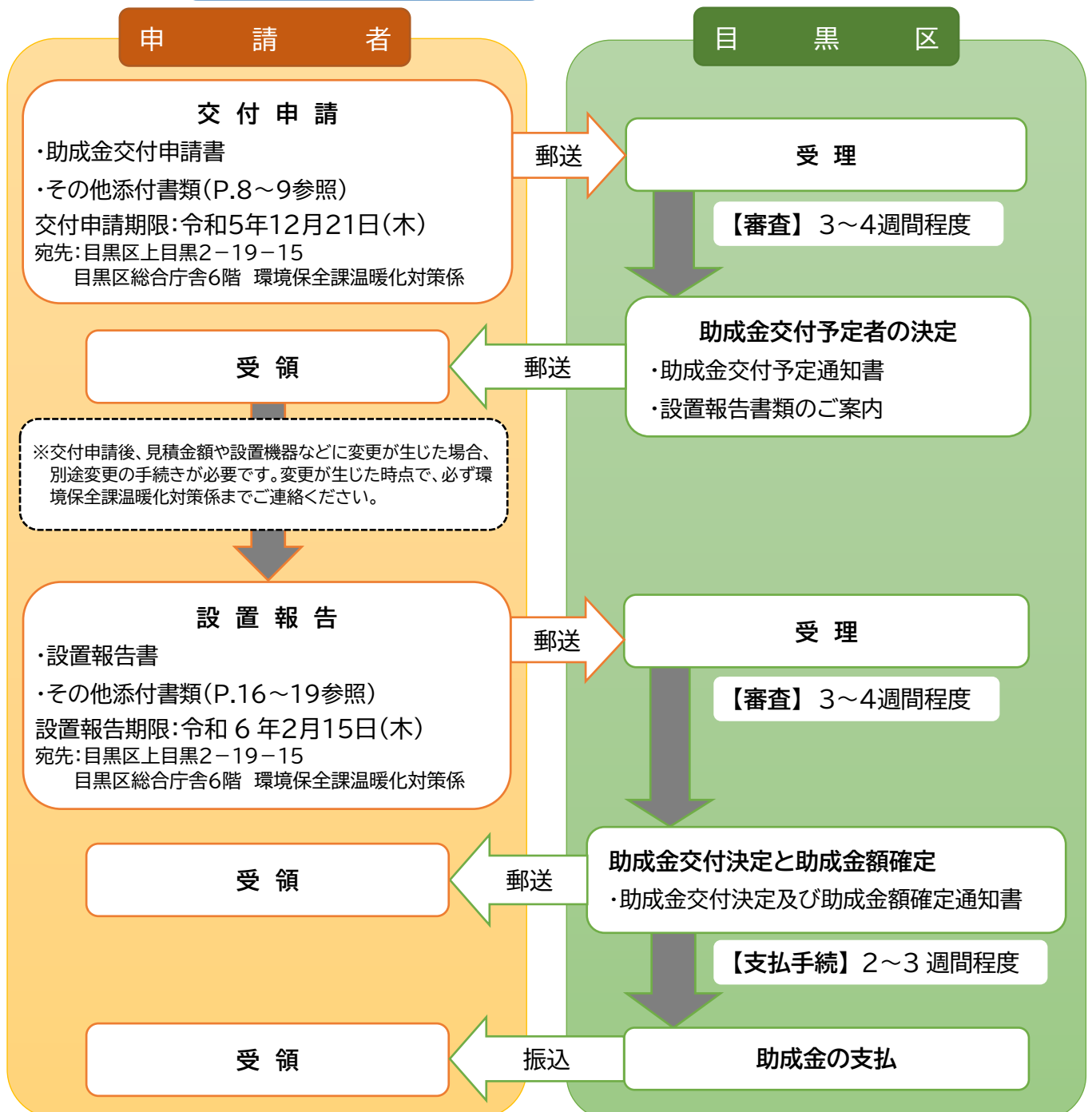
以下の図に基づき、令和5年6月1日(木)から令和6年2月15日(木)までの期間に手続きしてください。

◎助成金の申請は郵送で受け付けています(窓口での申請は不可)

設備設置前でも  
後でも申請可

交付申請  
期間: 令和5年6月1日(木)から  
令和5年12月21日(木)まで

完了報告  
期限: 令和6年2月15日(木)まで



## (2) 手続きの注意点

### 【1】申請書について

- 助成金の交付を受けようとする方で、個人住宅用に申請される方は、助成金交付申請書(個人用)又は(エコ住宅用)に、必要事項を記入してください。分譲マンション等の区分所有法に定める管理者又は管理組合法人が申請される場合は、助成金交付申請書(マンション管理組合作用)に必要事項を記入してください。
- 申請書書式は、目黒区ホームページ(1ページ記載のアドレス)からダウンロードしてください。

### 【2】書類の送付等について

- 公平性の確保や円滑な事務処理の観点から、申請は郵送のみの受付とします。
- 窓口での受付及び対面での審査は行いませんのでご注意ください。
- 必要書類とともに、必ず申請者保管用の控え(コピー)をとってから、簡易書留など対面で配達されるもので郵送してください。
- 販売・設置事業者が手続きの代行をする場合は、申請者自署欄に署名をしてもらってください。
- FAXやメール、による申請書類の事前送付や添削は行っておりません。

### 【3】申請書類審査について

- 必要書類の受付(申請受理)後、区は審査を行い、助成金交付予定者を決定します。

### 【4】設置報告について

- 助成金交付予定者に決定した方は、決定通知の到着から1か月以内を目処に(予定で申請された方は、設置・連系日から1か月以内を目処に)設置報告書類を作成して頂き、添付書類とともに、必ず申請者保管用の控え(コピー)をとってから、簡易書留など対面で配達されるもので郵送してください。
- 設置報告書等のご案内は、助成金交付予定者(申請者)あてに送付いたします。

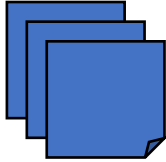
### 【5】助成金交付後について

- 助成金交付を受けられた方には、翌年度の7月頃にアンケート調査を予定しています。この助成制度により、どの程度の地球温暖化対策に対する効果が得られているのか確認するためのアンケート調査となりますので、ご協力をお願いします。

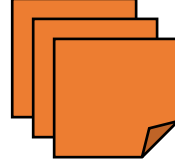
### 3 交付申請に必要な書類

申請者は、以下の書類を揃え、環境保全課温暖化対策係に郵送で提出してください。  
 ※必要に応じてその他の書類を提出していただくことがあります。

A 共通必要書類  
(P. 8)



B 対象設備によって  
必要となる書類  
(P. 9)



C 申請者区分によって  
必要となる書類  
(P. 9)



#### A 共通必要書類

すべての申請者に共通で必要な書類です。

1	交付申請書(個人用、エコ住宅用、マンション管理組合用) ※1
2	工事請負契約書の写し(契約変更、追加分含む)
3	内訳書(見積書)の写し(契約変更、追加分含む) ・対象設備の購入者・販売者・設置場所・メーカー名・型式・数量・金額・設置予定日 等が確認できるもの ・設置費用の内訳(設備本体価格 ※2)が明記されているもの
4	対象設備のカタログ・パンフレット(コピー可) ※エコ住宅の場合は提出不要です。 ・対象設備の形状、規格等が要件を満たすことが確認できるもの ※3

※1 区ホームページ(ホーム > くらし・手続き > 自然・環境・ごみ > 地球温暖化対策 > 再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費の一部を助成します)からダウンロードしてください。

※2 「設備本体価格」とは、設置工事費や設備の付属部品等の購入額は含みません。また、値引き後の購入価格を指します。下記を参照してください。

- ・太陽光発電システムにあつては、太陽電池モジュール、パワーコンディショナーの購入価格を指す。
- ・太陽熱温水器・強制循環式ソーラーシステムにあつては、集熱器、蓄熱槽、補助熱源機器等の購入価格を指す。
- ・家庭用燃料電池システムにあつては、燃料電池ユニット、貯湯ユニット、バックアップ熱源機等の購入価格を指す。
- ・家庭用蓄電システムにあつては、蓄電池ユニット、パワーコンディショナーの購入価格を指す。
- ・給湯器にあつては、ヒートポンプユニット、貯湯ユニット、熱源機等の購入価格を指す。
- ・HEMS(家庭用エネルギー管理システム)にあつてはシステム全体の購入価格を指す。
- ・マンション共用部 LED照明にあつては、工事箇所すべての照明器具の購入価格を指す。
- ・エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEHゼッチ)及び東京ゼロエミ住宅)は、住宅の全体の購入価格を指す。

※3 設備の要件として、認証制度等を必要とするものは、それらの証明書等を添付してください。



## B 対象設備によって必要となる書類

対象設備⑧および⑨を申請する場合に必要な書類です。

対象設備	添付書類
⑧マンション共用部LED照明	1 取替え前の蛍光灯と取替え後の工事箇所すべてのLED照明の新旧対照表 (取替え前の蛍光灯の型番等及び消費電力と取替え後のLED照明の型番及び消費電力がわかるもの(1日あたりの点灯時間含む))
⑨エコ住宅(ZEHゼッチ及び東京ゼロエミ住宅)	交付決定通知書等の写し (経済産業省等が平成29年度以降に実施しているネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEHゼッチ)支援事業又は東京都が令和元年度以降に実施している東京ゼロエミ住宅導入促進事業に申請し、補助金又は助成金の交付が決定していることがわかる書類)

## C 申請者区分によって必要になる書類

マンション管理組合として申請する場合に必要な書類です。

申請者区分	添付書類
マンション 管理組合	1 共用部分に係る公共料金の請求書もしくは領収書の写し (助成対象設備等を設置する集合住宅の住所、集合住宅名(管理組合名)、発行者名の記載があるもの)、又は設置予定建築物の不動産登記簿謄本の写し
	2 管理規約の写し
	3 現在の管理者又は管理組合理事長が選定されたことを証す書類(区分所有法に基づくもの)
	4 助成対象設備の設置に係る決議書又はこれに代わるもの(区分所有法に基づくもの)

## 4 各助成対象設備等の助成金額及び要件

### ① 太陽光発電システム

助成金額	設備の要件
1kW※1 当たり3万円とし、 15万円を上限とする。	1 財団法人電気安全環境研究所(JET)若しくは国際電機標準会議(IEC)の IEC EE-PV-FC 制度に加盟する海外認証機関による太陽電池モジュール認証を受けたもの又はそれに準じた認証を受けたもの 2 太陽電池の公称最大出力合計が1kW 以上のもの 3 区内の住宅に設置され、初めて系統連系されたもの又は、初めて系統連系されるもの(既存のシステムの一部として増設されたものを含まない。) 4 発電した電力が、主に住居用途に供する部分(区分所有法に基づく管理者又は管理組合法人の申請にあっては、共用部分を含む)で使用されていること又は使用されること。

※1 小数点第二位以下を切捨てとします。

#### 📌(例) 助成金の金額について

(例)太陽光発電システム(3.75kW)と家庭用燃料電池システムを申請する場合

- ・小数点第二以下を切捨てとする・・・3.7(kW)
  - ・太陽光発電システムの助成金額・・・ $3.7(\text{kW}) \times 3(\text{万円/kW}) = 11.1$  11万1千円
  - ・家庭用燃料電池システムの助成金額・・・7万円
- 2つの設備の合計助成金額は11万1千円+7万円=18万1千円となります。

#### 📌太陽電池モジュールの認証について

モジュール認証は、一般財団法人電気安全環境研究所(JET)のホームページ(<https://www.jet.or.jp/>)のトップ画面→電気製品等の認証→太陽電池モジュールの認証(JETPVm 認証)の登録リスト【JETPVm 認証(モジュール認証)登録リスト】で確認することができます。

## 2 太陽熱利用システム

(自然循環式太陽熱温水器・強制循環式ソーラーシステム)

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、自然循環式は2万円を、強制循環式は5万円を上限とする。	<ol style="list-style-type: none"> <li>住居用途に供する部分(区分所有法に基づく管理者又は管理組合法人の申請にあっては、共用部分を含む)において使用する太陽熱利用システムであること。</li> <li>一般財団法人ベターリビングの優良住宅部品(BL 部品)認定を受けたもの</li> </ol>

### 🔦 自然循環式太陽熱温水器とは

…太陽熱を利用して水を自然循環で温める装置で、集熱器とタンクが一体となったもの。

### 🔦 強制循環式ソーラーシステムとは

…太陽エネルギーの「熱」を集め、熱媒を動力で強制的に循環させ、給湯や暖房等に利用するシステム。

## 3 家庭用燃料電池システム<エネファーム>

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、7万円を上限とする。	<ol style="list-style-type: none"> <li>住居用途に供する部分(区分所有法に基づく管理者又は管理組合法人の申請にあっては、共用部分を含む)において使用する家庭用燃料電池システムであること。</li> <li>1台あたりの発電能力が定格運転時に0.3kWから1.5kWまでの間であること。</li> <li>貯湯タンクを有するもので、燃料電池ユニット部の排熱を蓄えられるものであること。</li> <li>日本工業規格 JISC8823 または JISC8841 評価に基づく計測を行い、定格運転時の低位発熱量基準の総合効率が80%以上であること。(一般社団法人燃料電池普及促進協会(FCA)の家庭用燃料電池システム導入支援事業補助金制度における補助対象システムの指定を受けた設備であること)</li> </ol>

### 🔦 エネファームとは

…ガスから取り出した水素を利用して発電し、発電時に出る熱でお湯をつくるシステムです。

## 4 家庭用蓄電システム

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、7万円を上限とする。	住居用途に供する部分(区分所有法に基づく管理者又は管理組合法人の申請にあっては、共用部分を含む)において使用する家庭用蓄電システムであって、経済産業省等が平成29年度以降に実施しているネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業等において、補助対象システムの指定を受けた設備であること。

### 💡蓄電システムとは

…夜間電力や発電設備(太陽光発電システムなど)により発電した余剰電力を蓄電し、電気使用量の多い時間帯に使用することで、電力需要のピークカットや電気料金の削減につなげるシステムです。また、災害時における非常用電源としても活用することができます。

### 💡設備の要件について

設置予定設備の要件については、一般社団法人環境共創イニシアチブのホームページ(<https://sii.or.jp/>)のトップ画面→ZEH(戸建住宅)→蓄電システム製品登録→蓄電システム登録済製品一覧で確認することができます。

## 5 CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器<エコキュート>

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、5万円を上限とする。	住居用途に供する部分(第3条第2号の管理者又は管理組合法人の申請にあっては、共用部分を含む)において使用する給湯器であって、日本工業規格JIS C9220 評価に基づく性能が年間給湯保温効率3.0以上であること。

### 💡エコキュートとは

…二酸化炭素を冷媒として使用し、ヒートポンプ技術を利用し空気の熱でお湯を沸かすシステムです。

## 6 ハイブリッド給湯器(ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器)

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、5万円を上限とする。	住居用途に供する部分(第3条第2号の管理者又は管理組合法人の申請にあつては、共用部分を含む)において使用する給湯器であつて、一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格(JGKAS A705)で、年間給湯効率が108%以上のもの。

### 💡ハイブリッド給湯器とは

…貯湯タンクを持ち、熱源設備として電気式ヒートポンプとガス補助熱源機を併用するシステムです。

## 7 HEMS(家庭用エネルギー管理システム)

助成金額	設備の要件
1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、2万円を上限とする。	住居用途に供する部分において使用するHEMS(家庭用エネルギー管理システム)であつて、電気、ガス等のエネルギー使用量を自動計測する設備等を取り付け一元管理し、消費電力量などの「見える化」「制御」等を行うことができるもので、一般社団法人エコネットコンソーシアムの ECHONET Lite を標準的なインターフェースとして搭載しているもの。

### 💡HEMS(ヘムス)とは

…家庭内で使用している電気機器の使用量や稼働状況をモニター画面などで「見える化」し、タブレット端末やPCからの遠隔操作によって、消費者が自らエネルギーを「制御」する管理システムです。

## 8 マンション共用部LED照明

助成金額	設備の要件
<p>1件当たり、設備本体価格の3分の1までとし、10万円を上限とする。</p>	<p>1 直管型LEDランプについては次に掲げる設備であること。</p> <p>(1) 固有消費エネルギー効率が60lm/W以上であること。</p> <p>(2) 定格寿命が4万時間以上であること。</p> <p>(3) LED照明を使用した機器以外の照明機器から未使用のLED照明機器への切替工事であること。</p> <p style="padding-left: 20px;">ただし、次のものは対象外とする。</p> <p style="padding-left: 20px;">ア LED照明機器からLED照明機器への交換</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 既設照明機器にそのままLEDランプを装着すること。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 既設の照明機器を改造する工事</p> <p style="padding-left: 20px;">エ リース品を使用した切替工事</p> <p>2 直管型以外のLEDランプについては次に掲げる設備であること。</p> <p>(1) 定格光束が600lm以上2,200lm未満の場合は、固有エネルギー消費効率が30lm/W以上、定格光束が2,200lm以上の場合は60lm/W以上であること。(定格光束が600lm未満の場合は全て対象)</p> <p>(2) 定格寿命が3万時間以上であること。</p> <p>3 LED誘導灯については次に掲げる設備であること。</p> <p style="padding-left: 20px;">都内の中小規模事業所における地球温暖化対策推進のための導入推奨機器指定要綱のLED誘導灯器具の指定基準を満たすものであること。</p> <p>4 LED非常灯</p> <p style="padding-left: 20px;">一般社団法人日本照明工業会の自主評定制度におけるJIL評定品であること。</p>

## 9 エコ住宅

(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEHゼッチ)及び東京ゼロエミ住宅)

助成金額	設備の要件
1件当たり、30万円とする。	<p>経済産業省等が平成 29 年度以降に実施している ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業等において、補助対象となっている住宅であること又は東京都が令和元年度以降に実施している東京ゼロエミ住宅導入促進事業において、補助対象となっている戸建て住宅であること。</p> <p>※エコ住宅を申請する場合は、他の設備の申請はできません。 ※過去にエコ住宅で助成を受けた方は、他の設備の申請はできません。</p>

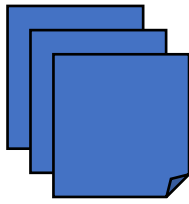
### 💡ZEH、エコ住宅とは

…太陽光発電システム等の再エネ・省エネ設備を設置すること、壁や窓の断熱性能が高いこと、省エネ機器をHEMSにより管理していること等により、年間に消費する正味(ネット)のエネルギー量が概ねゼロとなるよう設計され認定された住宅です。

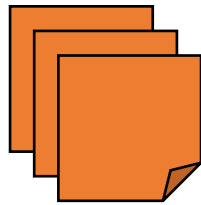
## 5 設置報告に必要な書類

申請者は、以下の書類を揃え、環境保全課温暖化対策係に提出してください。  
 ※必要に応じてその他の書類を提出していただくことがあります。

**A 共通必要書類**  
(P. 16)



**B 対象設備によって  
必要となる書類**  
(P. 17~19)



申請者がマンション  
管理組合の場合は  
当該集合住宅に居  
住する者の住民票  
(1名分)

### A 共通必要書類

すべての申請者に共通で必要な書類です。

1	設置報告書 ※1
2	申請者が当該システムの購入・設置費用を支払ったことが確認できる領収書の写し ※エコ住宅の場合は提出不要です。
3	請求書兼口座振替依頼書 ※1
4	同意書 ※2

※1 設置報告書(個人用、エコ住宅用、マンション管理組合用)、請求書兼口座振替依頼書は、助成予定者に決定した方に区役所から送付される様式です。

※2 申請者と住宅所有者が異なる場合は、当該住宅に機器を設置することについての同意書。申請者以外にも住宅所有者がいる場合(共有名義等)は、当該住宅に機器を設置することについての住宅所有者全員の同意書。



## B 対象設備によって必要となる書類

すべての申請者が設備別に必要な書類です。

### ① 太陽光発電システム

添付書類	
1	発電システムの設置完了後の写真 ※1 ※1 太陽電池モジュールが設置された(1)「建物の全景写真」および(2)「モジュール枚数の確認できる写真」
2	太陽電池モジュールの製造番号及び出力特性を記載した資料 ※2 ※2 出力対比表
3	発電システムの設置計画図面の写し
4	電力会社に電力受給を申し込んだ際の「電力受給契約申込書等(低圧:再生可能エネルギー発電設備用)」のお客様控えの写し又は「接続契約のご案内」の写し
5	設置したシステムの保証書(設備お引渡し日等の記載があるもの)の写し又は東京電力パワーグリッド株式会社のホームページから確認できる購入実績お知らせサービスの「購入電力量のお知らせ」(買取起算日の記載があるもの)の写し

### ② 太陽熱利用システム

(自然循環式太陽熱温水器・強制循環式ソーラーシステム)

添付書類	
1	当該助成対象設備の(1)全景写真及び(2)ヒートポンプユニット(3)貯湯ユニットの品名番号・製造番号が明確に読み取れる写真
2	設置したシステムの保証書(設備引渡し日等の記載があるもの)の写し
3	太陽熱温水器、ソーラーシステムの設置計画図面の写し
4	一般社団法人ベターリビングの優良住宅部品(BL 部品)認定を受けたものであるとわかる書類

### ③ 家庭用燃料電池システム<エネファーム>

添付書類	
1	当該助成対象設備の(1)全景写真及び(2)燃料電池ユニット(3)貯湯ユニットの品名番号・製造番号が明確に読み取れる写真
2	設置したシステムの保証書(設備お引渡し日等の記載があるもの)の写し

#### ④ 家庭用蓄電システム

添付書類	
1	当該助成対象設備の(1)全景写真及び(2)品名番号・製造番号が明確に読み取れる写真
2	設置したシステムの保証書(設備お引渡し日等の記載があるもの)の写し

#### ⑤ CO<sub>2</sub>冷媒ヒートポンプ給湯器<エコキュート>、

#### ⑥ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器(ハイブリッド給湯器)

添付書類	
1	当該助成対象設備の(1)全景写真及び(2)ヒートポンプユニット(3)貯湯ユニットの品名番号・製造番号が明確に読み取れる写真
2	設置したシステムの保証書(設備お引渡し日等の記載があるもの)の写し

#### ⑦ HEMS(家庭用エネルギー管理システム)

添付書類	
1	当該助成対象設備の設置状態を示す写真(助成対象設備の(1)全景写真及び(2)品名番号・製造番号が明確に読み取れる写真)
2	設置したシステムの保証書(設備お引渡し日等の記載があるもの)の写し

#### ⑧ マンション共用部LED照明

添付書類	
1	設置証明書(販売・設置事業者が作成したもの) ※
2	当該助成対象設備の設置状態を示す写真(工事したすべてのLEDランプの種類が確認できる写真で、写真のLEDランプ1つ1つに番号をつけたもの)
3	当該助成対象設備を設置した場所がわかる図面(工事したすべてのLEDランプ1つ1つに2の写真と同じ番号をつけたもの)

※設置証明書の様式は、助成予定者に決定した方に区役所から送付される様式です。

## ⑨ エコ住宅(ZEHゼッチ及び東京ゼロエミ住宅)

### 添付書類

1	確定通知書等の写し ※「交付決定通知書」ではありません。 (経済産業省等が平成 29 年度以降に実施しているネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業等の補助金又は東京都が令和元年度以降に実施している東京ゼロエミ住宅導入促進事業の助成金を受けたことがわかる書類)
2	建物の引渡しを受けたことがわかる書類(お引渡し日等の記載があるもの)の写し

## 6 よくあるご質問(Q&A)

### 申請について

#### Q.1 申請受付期間はいつまでですか。

A.1 **令和5年6月1日から令和5年12月21日まで**で、郵送で受付けています。ただし、申請額が予算額を超えた場合は受付を終了します。**申請は郵送のみで、窓口受付は行っていませんのでご注意ください。**

#### Q.2 申請書類は宅配便等で送れますか。

A.2 申請書類の提出は、信書扱いになるため、一般的なメール便・宅配便は利用できません。日本郵便株式会社が扱うものでも、「ゆうパック」、「ゆうメール」、「ゆうパケット」等は利用できません。詳細については、日本郵便株式会社のホームページ等で確認してください。簡易書留など対面で配達されるもので郵送してください。

#### Q.3 申請書類が届いたか確認はできますか。

A.3 郵送の際に追跡可能な方法でご提出頂き、ご自身で到着の確認をお願いいたします。

#### Q.4 過去にこの助成制度で助成金を受けましたが、もう一度申請はできますか。

A.4 過去にこの助成制度で助成金を交付された方でも、助成を受けた設備と別の設備を新たに設置した場合は申請できます。(例:前回は太陽光発電システムを申請し、今回は家庭用燃料電池システムを設置する場合は申請可。)

#### Q.5 既に助成対象設備を設置しているのですが、設置後でも申請はできますか。

A.5 助成対象設備設置後の申請は可能ですが、設備を設置した時期に要件があります。今年度助成対象となるのは、**令和5年1月1日から令和6年1月31日まで**の間に初めて設置したものです。

**ただし、エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及び東京ゼロエミ住宅)については、令和5年1月1日から令和6年1月31日までの間に、工事を完了し、建物の引渡しを受ける住宅が対象です。**

#### Q.6 設備本体価格とはどのような価格ですか。

A.6 「設備本体価格」とは、設置工事費や設備の付属部品等の購入額を含まない金額であり、かつ、値引き後の購入価格を指します。詳細は本手引きのP8「A 共通必要書類」欄の※2を参照してください。

**Q.7 申請書に設備のメーカー名と製品の型式番号を書ききれない場合、どうしたらよいですか。**

A.7 設備のメーカー名、製品の型式番号が複数あり、申請書の所定の欄に書ききれない場合は、申請書には「別紙のとおり」等と記入していただき、別紙を提出してください。

**Q.8 内訳書の写しとはどのようなものですか。**

A.8 当該助成対象設備の設置に係る内訳書は、設備本体価格を確認するために必要となります。太陽光発電システムの場合、「太陽光発電システム 一式」の内訳で、モジュール(パネル)の型式・数量・金額、パワーコンディショナーの型式・金額、付属部品、設置工事費等のそれぞれの内訳の記載があるものです。詳細については、ホームページの「内訳書の見本」をご覧ください。

**Q.9 申請からどれくらいで助成予定決定されますか。**

A.9 申請書が届いてから、目安として1か月程度ですが、申請書の不備や申請受付状況等によって、遅れる可能性もあります。

## 設置報告について

**Q.10 設置報告書、同意書及び請求書兼口座振替依頼書はホームページからダウンロードできますか。**

A.10 設置報告書、同意書及び請求書兼口座振替依頼書の様式は、区役所から助成予定者に決定した方に送付します。ホームページでのダウンロードはできません。また、再発行もできませんのでご注意ください。紛失してしまった等必要な場合は、ご連絡ください。

**Q.11 設備を設置した住宅(または土地)が家族と共同所有の場合、同意書は必要ですか。**

A.11 申請者とそのご家族で共同所有の場合でも、同意書が必要になります。

## その他

**Q.12 予算額はいくらですか。**

A.12 **令和5年度の予算額は、20,240,000 円**です。

**Q.13 国や東京都の助成も併用して受けることはできますか。**

A.13 目黒区の助成は、国や東京都などの助成と併用できます。ただし、各申請先でも併用できるかどうかはご確認ください。また、併用できる場合でも、助成の手続きや助成金交付の対象・条件は異なりますので、それぞれのお問い合わせ先にご確認ください。

**Q.14 交付申請の審査において、現地調査を行うことはありますか。**

A.14 設置報告書を提出していただいた後、必要に応じて現地調査を行う場合があります。基本的に立会いは不要ですが、設備の設置状況が外からでは確認できない等の場合は、立会いが必要になる場合もあります。その場合は、日程調整等について目黒区環境保全課からご連絡させていただきます。

**Q.15** P.7に、助成金交付者にはアンケート調査を予定しているとあるが、どのような内容のものですか。

A.15 設備を設置した理由や、設置の時期(新築時・改築時等)、電気及びガス使用量の変化を調査項目として予定しています。アンケート調査は、助成を受けられた年度の翌年度の7月頃に行う予定です。

**Q.16** 助成金は所得税の課税対象ですか。

A.16 所得税法上の一時所得として課税対象です。ただし、一時所得については、所得金額の計算上、50万円の特別控除が適用されることから、他の一時所得とされる金額との合計額が50万円を超えない限り、課税対象になりません。

詳しくは、税務署におたずね下さい。目黒税務署 03-3711-6251

## 太陽光発電システムについて

**Q.17** 賃貸マンション(アパート)で使用するために太陽光発電システムを設置する場合は助成の対象になりますか。

A.17 賃貸マンション(アパート)のオーナーの方が、**自ら居住する建物に設置し使用する場合は、助成対象**になります。(他の助成対象設備についても同様)

**Q.18** 二世帯住宅で、太陽光発電システムを設置しましたが、両方の世帯で助成の対象になりますか。

A.18 それぞれの世帯で太陽光発電システムの設置を契約しており(領収書等の名義も別々)、住民票上の世帯も別世帯で、それぞれの居住場所で使用している場合は、両方の世帯が助成対象となります。(他の助成対象設備についても同様)

どちらかの世帯が二世帯分の設備を購入・設置した場合は、購入した世帯のみ助成対象となり、もう一方の世帯は助成対象外となります。

**Q.19** 国の設備認定の遅れ等から連系できず、メーカーから保証書が発行されない場合はどうすればよいですか。

A.19 保証書の発行が遅れているため、報告書提出期限までに保証書が提出できない場合は、施工業者にいつ設置したかを証明していただく必要があります。様式はありませんが、ホームページの「太陽光発電システム設置証明書」を参考に作成してください。

また、詳細については、お問い合わせください。

## エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及び東京ゼロエミ住宅)について

### Q.20 エコ住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及び東京ゼロエミ住宅)の要件はどのようなものですか。

A.20 目黒区の助成対象となるのは、国(経済産業省・環境省等)が、平成 29 年度以降に実施している ZEH 支援事業等(以下、「国の ZEH 補助金」という)又は東京都が令和元年度以降に実施している東京ゼロエミ住宅導入促進事業(以下、「東京都のゼロエミ住宅助成金」という)において、補助対象となっている住宅で、国の補助金又は都の助成金を受けるもの又は受けたものです。また、**令和5年1月1日から令和6年1月31日まで**に、住宅の引渡しを受けたもの又は受けるものです。

### Q.21 「ZEH Oriented」や「ZEH+」は対象になりますか。

A.21 「国の ZEH 補助金」を受けるもの又は受けたものが対象となるため、「国の ZEH 補助金」の要件を満たし、補助金を受けた場合は対象となります。(Q.20関連)

### Q.22 工事完了後、引渡し後でも申請できますか。

A.22 申請はできますが、「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」を受けたものが対象です。ただし、目黒区の助成対象となる**令和5年1月1日から令和6年1月31日まで**に引渡しを受けたものに限ります。(Q.20関連)

### Q.23 「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」に申請しない場合でも、目黒区の助成金に申請できますか。

A.23 申請できません。「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」の交付を受けるもの又は受けたものが目黒区のエコ住宅の要件となります。(Q.20関連)

### Q.24 申請には何が必要ですか。

A.24 申請時には、「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」に申請していることがわかる書類を提出していただきます(交付決定通知書等の写し)。  
また、報告書類提出時には、「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」の交付を受けたことがわかる書類を提出していただきます(確定通知書等の写し)。

### Q.25 報告時に必要な「建物の引渡しを受けたことがわかる書類」とはどのようなものですか。

A.25 ハウスメーカー等から発行される「引渡し証明書」等で、ZEH またはゼロエミ住宅に関する工事が完了し、建物の引渡しを受けたことがわかる書類です。ハウスメーカー等から受け取っていない場合は、ホームページの「エコ住宅引渡し証明書」を参考に、作成してもらってください。



**Q.26 「国の ZEH 補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」の交付決定通知書等が届かない場合どうすればよいですか。**

A.26 目黒区の助成金申請時に、「国のZEH補助金」「東京都のゼロエミ住宅助成金」の交付決定通知書等の写しを提出していただきますが、交付決定通知書等が手元に届いていない場合は、申請書とその他必要な添付書類(目黒区の助成制度に関するもの)を先に提出していただき、交付決定通知書等が届きましたら、提出してください。

**Q.27 購入費用を支払ったことが確認できる領収書の写しは必要ですか。**

A.27 エコ住宅の場合は、東京都または国の確定通知書の提出をもって支払いの確認としますので、領収書は不要です。

## マンション共用部 LED 照明について

**Q.28 賃貸マンション(アパート)の共用部の照明を LED に交換した場合、助成の対象になりますか。**

A.28 **助成対象外**です。マンション共用部 LED 照明の申請ができる方は、分譲住宅等の建物の区分所有等に関する法律(区分所有法)に定める管理者又は管理組合法人です。

**Q.29 報告時に必要な LED 照明設置後の写真について、設置した全ての LED 照明の写真が必要ですか。**

A.29 設置した LED 照明の種類ごとに各 1 枚の写真を出してください。例えば、10 種類の LED 照明を合計 100 個設置した場合は、100 箇所分の写真ではなく、10 種類分(種類ごとに 1 枚程度で可)の写真で結構です。





第1号様式（第4条関係）

【個人情報に関する事項】 本申請書により個人情報は、法令に定められた場合を除き、承諾なしに、第三者に提供することはありません。

申請書は区ホームページにアップロードしてある様式を印刷し、自署によりご記入のうえ提出ください。  
また、申請書様式は3種類（個人用、エコ住宅用、マンション管理組合用）ありますので、お間違えないようご注意ください。

目黒区長 宛て

令和 5 年度目黒区住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費助成金交付申請書（個人用）

目黒区住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費助成金交付要綱の第4条第1項第1号の規定に基づき、下記のとおり申請します。

助成金交付を受けた際には、区が行う省エネルギー効果等のアンケートに積極的に協力します。

記

1 申請者（自署）

住所	〒△△△-△△△△ 目黒区 ○○ ×-××-××	消せるボールペン等では記入しないでください。
フリガナ	メグロ タロウ	
氏名	目黒 太郎	
電話番号	03-0000-××××	
FAX番号	同上	
確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今回申請する設備と同一の設備で平成21年度以降において、目黒区の本制度における助成を一度も受けておらず、かつ、同じ世帯に同一の機種で助成を受けた者がいない。 <input checked="" type="checkbox"/> 助成金交付に係る審査に際し、申請者及びその他助成金交付の決定にかかわる者の個人情報（住民登録・税務記録等）を調査すること及び設置状況等を实地に調査することに同意する。	

2 手続代行者（自署）

対象となる設備を販売した方が手続きを代行する場合は、下記の枠線内も記入してください。

手続代行者名には、対象となる設備を購入した社（及び営業所）名又は販売代理店及び住所を記入してください。

住所	〒×××-××××
フリガナ	カブシキガイシャ メグロクヤクシヨ
会社名	株式会社 目黒区役所
担当部署名	××エネルギー部
フリガナ	△△ △△
担当者名	△△ △△
電話番号	03-××××-××××
FAX番号	同上

（注1）枠線内に丁寧に楷書で記入してください。

（注2）黒のボールペンで記入してください。（消せるボールペン等は使用しないでください）

裏面もご記入ください

第1号様式(第4条関係)

3 設置する設備や住宅等の要件について

(1)設備の種類 (申請する設備にチェック、 複数設備可)	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電システム <input checked="" type="checkbox"/> 家庭用蓄電システム <input checked="" type="checkbox"/> HEMS	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池システム <input type="checkbox"/> 給湯器(CO2冷媒・ハイブリッド) <input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム
(2)設置場所住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者の住所(住民票の住所)と同じ 〒	
(3)設備の契約について	<input checked="" type="checkbox"/> リース契約ではありません。	
(4)設備のメーカー名と型式番号	メーカー名 株式会社〇〇〇 株式会社〇△△ 株式会社□〇〇	型式番号 AAA-XXX ABB-XXX CAA-XXX
(5)販売店(契約業者)	<input checked="" type="checkbox"/> 手続代行者と同じ (所在地・販売店名)	<input type="checkbox"/> その他(下記に記載) (担当者・連絡先)
(6)設置住宅の居住状況	<input checked="" type="checkbox"/> 自らの生活の本拠としての住宅である。 (居住開始日または居住予定日： 令和 ●年 10月 1日頃)	
(7)申請者の所得に対する納税状況	<input checked="" type="checkbox"/> 前年度特別区民税・都民税は完納している。 <input type="checkbox"/> 前年度は非課税である。 <input type="checkbox"/> 前年の1月1日は目黒区以外に居住していた。	
(8)本体価格 申請する設備にチェックし、それぞれの本体価格を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電システム	2,200,000円 (消費税含まない)
	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用システム	円 (消費税含まない)
(9)交付申請額	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池システム	円 (消費税含まない)
	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭用蓄電システム	1,200,000円 (消費税含まない)
	<input checked="" type="checkbox"/> HEMS	120,000円 (消費税含まない)
複数設備の申請をする場合は、合計の交付申請額を記入してください。助成金額の計算方法等は、「利用の手引き」P10をご覧ください。		210,000円 (1,000円未満切捨)
(10)設置期間	<input checked="" type="checkbox"/> 申請するすべての設備を今年度対象となる期間に設置する。 (設置予定日： 令和 ●年 9月 1日頃)	
(11)太陽光発電システムを申請する方が記入します。		
①最大出力	4 0 0 kW	②JETの認証取得の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 取得している <input type="checkbox"/> 取得していない：JET以外の認証 取得有の場合：認証名
(12)太陽熱利用システムを申請する方が記入します。		
①集熱面積	m <sup>2</sup>	②優良住宅部品認定の有無 <input type="checkbox"/> 認定を受けている設備である。
(13)家庭用燃料電池システムを申請する方が記入します。		
①最大出力	kW	②FCA指定の有無 <input type="checkbox"/> 指定を受けている設備である。
(14)家庭用蓄電システムを申請する方が記入します。		
①蓄電容量	6 3 0 kW	②Sii指定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定を受けている設備である。
(15)家庭用燃料電池システム、給湯器(CO2冷媒・ハイブリッド)を申請する方が記入します。 <input type="checkbox"/> 燃料電池実用化推進協議会が公表する「運転音に配慮した 家庭用燃料電池コージェネレーションシステムの据付けガイドブック」又は一般社団法人日本冷凍空調工業会が発行する「騒音防止を考えた家庭用 ヒートポンプ給湯器の据付けガイドブック」を確認した。		
(16)HEMSを申請する方が記入します。 ECONET Lite規格の有無(ECONET Liteを標準的なインターフェースとして搭載しているか。)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 搭載している。